

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

令和4年3月27日公表

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11			1	・幼児スペースと、小学生の勉強スペースが別れているところがよいです。	国の基準で定められた児童1人当たりの広さ以上のスペースは確保しており、室内を児童と放デイに分けた状態でも十分な活動スペースを作ることができます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11			1		職員配置数は、国が基準とする配置数を上回る配置数を確保しています。 適正な配置数を確保していることをご理解いただけるよう、児童指導員、保育士、専門職が十分に配置されていることを今後も継続してお伝えまいります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			4	・見学の際、そこまで見ておらず、バリアフリーについては分かりません。	事業所は、児童の目から見てもわかりやすい構造となっています。 室内は概ねバリアフリーです。 今後は安全性に配慮し、障がいの特性やそれぞれの児童の個性に合わせた環境を整えて心地よく過ごせるように配慮を継続してまいります。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12					児童発達支援計画に関しては、PDCAサイクルに基づき、個別に課題分析、評価をおこない、児童の成長に繋がるよう、職員で話し合いをしながら計画作成に努めています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12					多彩な活動プログラムや、季節の活動プログラムを取り入れています。 長期休みには、ソーシャル・スキルトレーニングの一環として、設定遊びや季節に合わせたイベント等をおこないました。 また理学療法士や、作業療法士の指導のもと、ヨガや身体を動かす訓練、巧緻性向上のイベントも提供しています。 引き続き、児童が楽しく通いながら成長できるような活動プログラムの作成を職員全員で関わって作成していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	2	6	・学校で交流する機会がある為、ないままで度良いです。	小学校・中学校に通っている児童が殆どで、日常的に障がいのない児童との活動は出来ていると考えております。 コロナ収束後は、保護者様のご意向も確認しながら交流機会を検討してまいります。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12					ご契約時に、保護者様に分かりやすく丁寧な説明を心掛けており、書面と、口頭での説明をさせていただいています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12					連絡帳を通して療育での様子をお伝えし、療育中に見つかった課題などについて、送迎時や家庭連携時に情報共有に努めています。 保護者様とのこまめな情報共有と更新で共通理解を図り、より良い支援に繋がるように今後も継続してまいります。 保護者様と共通認識を持つことで、児童がご家庭と事業所で混乱しないよう十分に配慮した支援に努めてまいります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11		1			連絡帳のやりとりや送迎時の面談、家庭連携の機会だけでなく、電話や必要に応じて家庭訪問や事業所での面談など、あらゆる機会を作ってしっかりお話を聞き取る機会を作るように心がけ、できる限りの助言に努めています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	3	5	・ホームページで色々発信してくださっていますが私があまり見れておらず、情報を把握出来ていません。 ・ないままが仕事がしやすいので度良いです。	本年度は、感染症予防の観点から、父母の会を開催する機会を持つことができませんでした。 コロナ収束後に、保護者様のご意向に配慮しながら交流機会を検討してまいります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			3		ご意見には積極的に耳を傾ける姿勢で臨み、児童や保護者様が相談しやすい環境作りを努めています。 ご意見や相談があった際には、縦、横の連携を図り迅速かつ早期解決に向けて、適切に対応できるよう心掛けていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12					児童とは特性や個性に配慮した情報伝達を心がけ、児童が理解できるように話しています。 保護者様とは、契約時や日々の児童の様子についても専門用語を避け、できるだけわかりやすい言葉を使用するように心掛けております。 情報伝達には連絡帳や電話連絡を使っておりますが、送迎時やお迎え時に、より詳しい内容をお伝えしております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12					公式 Web サイトのブログにて3ヶ月に1回程度事業所の様子をお伝えし、また年4回「お便り」を季刊発行しています。 カレンダーと事業所便りを毎月配布して事業所での様子を発信しています。 今後も継続して公式 Web サイトのブログ、カレンダー、SNS、YouTubeなどで療育の様子を発信してまいります。
	14 個人情報に十分注意しているか	11			1		個人情報ファイルは鍵付き書庫にて保管・管理し、個人情報記載された書類の使用後の廃棄は、シュレッダーを利用しています。
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	2		1	・見学の際、お話をうかがっていただけでしたので、具体的な防犯対策などは分かりません。	各種マニュアルは整備し、事業所に掲示しています 保護者様にご安心いただくため、契約時等に改めて丁寧な説明を心掛けてまいります。 保護者様に訓練内容について知っていただけるよう毎月のカレンダーや、事業所便りにてきめ細やかな情報発信に努めてまいります。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11			1	・避難訓練とかをしてくれているので、安心できています。	定期的に避難訓練を実施しております。 訓練に参加した児童の保護者様には連絡帳や口頭で今後は訓練内容や予定を事業所便りにてきめ細やかな情報発信に努めてまいります。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	11	1			・まだ、入所したばかりなので緊張があるようです。 ・とても楽しみに通所できています。	殆どの児童が楽しみにしているとの評価をいただきありがとうございます。 今後も楽しく学びながら通所で「コンパスへ通うのが楽しい。」「もっと学びたい。」と思えるような児童に合わせた様々なプログラムを考案し、支援に取り組んでまいります。 児童にとって、これからも成長を目指しながらも、安心・安全な居場所となれるよう、職員一同一丸となって努めてまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	12					保護者様全員から事業所の支援にご理解いただき、高い評価をいただけて大変嬉しく思います。 今後も保護者様に寄り添い、ご一緒に成長を見守りながら、職員一同研鑽を怠らず、一人ひとりの児童が成長へと繋がる療育、保護者様とのより高い信頼関係の構築や、満足いただける質の高いサービスの提供を目指し、保護者様の笑顔と児童の成長に少しでもお力になればと思っています。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。